

○●横浜市医療安全メールマガジン<第177号>●○
～オレンジの取り合いになっていませんか？その1～

医療安全メルマガは、患者と医療機関のコミュニケーションギャップを埋めるヒントを発信中！
医療機関へのお役立ち情報やお知らせも発信

★今月のテーマ★

■患者の状況や想いを理解するためには？■

みなさんは、有名な「オレンジの取り合い」を知っていますか？
令和5年度第2回医療安全研修会で、荒神裕之講師が取り上げた事例です。
講演資料はこちら

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

【姉妹のオレンジの取り合い】

姉妹が1つのオレンジを取り合っている。母親は「半分に分けなさい」と伝えたが、2人とも納得しない。オレンジを欲しがる理由を聞くと、姉はマーマレードを、妹はオレンジジュースを作りたいと話した。また、2人とも大好きな母親のために作ろうとしていたことがわかった。母親は、姉にオレンジの皮を、妹にはオレンジの実を渡し、よりよい解決策を見つけることができた。

オレンジを取り合っている事実の背景には、それぞれの理由や想いが隠れていました。

表出される言葉や問題だけに注目すると、本来の目的や理由、想いを見逃してしまうことがあります。深層にある想いを知ることで、相互理解や問題解決につながりやすくなります。そのためには相手の目的、真意を知るためのコミュニケーションを行うことが不可欠です。

今回は、「オレンジの取り合い」を参考に実際の事例について、前向きに解決するための方法について考えます。

ぜひご覧ください。

■バックナンバーはこちらから

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

■解除・変更：下記URLから、メールマガジンの解除又は変更手続きができます。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

■発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市医療局健康安全部医療安全課）

Copyrights (C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.